

2025年度秋学期 大学院先取り履修制度について

1. 趣旨

大学院進学後の海外留学等のモビリティ向上のために、学部4年生のうちから大学院理工学研究科修士課程で展開されている授業科目を履修することができる先取り履修制度を実施します。

2. 対象

2026年4月入学の大学院学科推薦で入学が決定した4年生

※一般入試（一次）合格者は対象外

3. 申請期日

大学院の履修登録期間及び履修登録修正期間に準じます。履修を希望する者は、履修登録期間で登録申請を行ってください。初回授業受講後に、履修を取り止める場合は、履修削除期間で削除申請を行ってください。

履修登録期間

① 【申請対象科目：秋学期・秋第1・第2ターム】：

項目	期間	ScombZ LMS 反映予定日
履修申請	9月11日(木)-9月22日(月)	9月25日(木)
履修削除	9月27日(土)-10月3日(金)	10月9日(木)

② 【申請対象科目：秋第2ターム科目のみ】：

項目	期間	ScombZ LMS 反映予定日
履修申請	11月12日(水)-11月18日(火)	11月20日(木)
履修削除	11月22日(土)-11月28日(金)	12月4日(木)

※期間外の申請は受け付けませんので、予めご承知おきください。

4. 申請方法

履修登録期間中に、ScombZのホームページ左に表示されるアンケートから、ご自身が進学予定の専攻のものを選択し、履修をしたい科目をご申請ください。履修登録期間終了後、大学院課にてScombZ LMSへの反映を行います。アンケート回答時、曜日時限の重複がないように必ず確認してください。

5. 対象科目・履修上限

本制度にて履修できる科目は、進学先専攻の科目（専門科目）のみです。また、春学期と秋学期を合わせた年間の履修登録上限数は 10 単位までとなります。年間の履修計画に基づき、春学期履修登録数を考慮の上、履修申請を行ってください。

- (1) 先取履修として履修可能な科目は、[こちら先取リスト](#)をご参考ください。
- (2) 開講される曜日・時限・授業形態・シラバスは以下のリンクよりご確認ください。

【web 時間割 URL】 <http://timetable.sic.shibaura-it.ac.jp/>

【シラバス】 <http://syllabus.sic.shibaura-it.ac.jp/index.html>

6. 単位認定方法

年度末の 3 月期に単位認定の審議を行います。本制度の履修単位は、学部の卒業必要単位には算入されず、大学院修士課程の修了要件として算入されますのでご注意ください。

7. 先取り履修における注意事項

(1) 履修対象科目関連

- ① 先取り履修制度における履修上限単位数は、前述のとおり年間 10 単位です。大学院進学後も含めて履修計画を検討し、上限の 10 単位内で履修登録科目の申請をお願いします。
- ② 1 単位の科目も存在しますので、ご注意ください（単位数もシラバスで確認可能）。

(2) 履修登録時（アンケート回答時）の重複履修申請の措置関連

- ① **曜日時限が学部の履修と重複している場合、重複している先取履修科目は、履修登録の申請を受理しません**
- ② **曜日時限が院先取の複数科目間で重複している場合、重複している先取履修科目はすべて履修登録の申請を受理しません**

(3) 成績評価関連

- ① 大学院先取り履修制度を利用して取得した科目の成績評価は、2025 年度秋学期の成績開示日以降に、S*gsot 内の「現在までに履修している科目」のページより確認ができます（現在所属されている学部の成績通知書には反映されません）。
- ② 2025 年度に先取り履修した科目のうち、2026 年度において科目の廃止や名称変更等によりカリキュラム変更の対象となった科目の成績は「N（認定）扱い」となります（大学院入学後の成績通知書に「N（認定）」と表記されます）。
- ③ 先取り履修科目として履修登録したすべての科目について、成績評価がなされ、修士課程の成績通知書に表記されます。D 評価以下の成績評価科目も GPA に算入されますので、無理のない履修計画を立てるようにすること、履修登録の削除を行う場合は、「3.申請期日」で示す削除期間内に削除の漏れがないようにご注意ください。

以上